

刊夕日七十月六



刊日
定額 一月五元 三月十五元 半年三十元 一年六十元
廣告料 五號字 一行五元 拾號字 一行十元
發行所 常磐日新新聞社 東京市本郷区大塚二丁目

人生行路難の打解と孝道の作興

麻生 正 蔵

(五)

略言すれば、眞善美聖を發見し、實現し、體驗し、味得したいと言ふのである

此等の人間本性其物の第一義的根柢的要求は人間の人間たる所以の資格、即ち人格にならなくてはならない要求であつて、それなしには人間は眞に人間であり得ないのである。従つて此等の要求の充實なくしては、人間の人格はどうしても満足が出来ないのである。それが故に、此等の要求は人格要求と言つてもよい。

然るに人格それ自身は至上價值、絕對價值、目的價値の持主であるから、その要求も亦至上價值、絕對價值、目的價値を有するものである。而して此等の要求の充實が、即ち人格完成の道である。それ故に、言ふも愚であるが、假令如何に健康と壽命とが惠まれ、富と名と力とに充たされてもそれは第二義的、相對的價値しかないものであるから若し人格内容の充實がなかつたならば、私達に取つては何等の本質的價値を齎らさないのである。此の健康此の壽命に盛るに人間の本性要求、人格要求の充實をもつてし、此の富、此の名此の力が人格完成の花であり、實であつて、初めて其處に本質的な絕對至上の價値が生れるのである。而して其處に、不壞の満足、不朽の幸福が惠まるのである。

併し此等の絕對至上の價値を有する眞善美の三者は果して對等のものであらうか。或は純理と假令平等の絕對至上の價値を有するとするも、實人生の上には於てその間に、何等かの差等が存するものではあるまいか私の貧弱なる歴史上の回顧と社會上の觀察と自分の體驗思索とから言ふならば、實人生に對して最も重要な最も切實な、最も緊密な關係を有するものは、善であり、之に次ぐものは眞である。

【朝】すまし汁―さやえん豆 わかめ
【晝】どせう―亂切ごぼう
【晚】せんば煮―あぢ 大根おろし 酢おとし

ノット
ホワイト ゴールド
金とは別物だ、ニッケルで金の黄色を消して白金に似せたものです。

り、而して美は第三位に居る様に思はるゝのである。要するに、美の發見、美の創作、美の實現、美の體驗味得が貧弱であつても、善の生活に生きて行けば、私達は安心立命の境に進み行くことが出来るのである。私達は如何に知識に乏しく眞を發見し、眞を實現し、眞を體驗味得することが薄であつても、善の生活を營み、良心に恥づること益々少なくなつて行くならば、

明日の献立
【朝】すまし汁―さやえん豆 わかめ
【晝】どせう―亂切ごぼう
【晚】せんば煮―あぢ 大根おろし 酢おとし

安心立命の人生を送り得るに至るのである。さう言ふ風に、私は之を歴史に徴し世上の人生に眺め、自己の體驗に照らして居るのである。果して然らば、眞善美は共に絕對至上の價値を有するものであるとしても、實人生にとつて、實際上最も大切なものは、美でも、眞でもなく、善であると言つて、決して差支はないと思ふのである。古聖の言にも『道は須臾も離るべからず、離るべきは道にあらざるなり』とある。誠に萬世不磨の明言である。私から言へば此の道とは即ち善である。道を行ふは勿論善である。而して善即ち道であると言ふべきである。

地相家百人
定額事相
平島野澤
易断所
涼しい
麥一文字帽子
ツルヤ
電一四〇

印刷物の御用命
常磐日新印刷株式會社
電話三六〇番

専門 産婦人科 花柳病科
井坂醫院
平町田町 電話五五九番

諸橋外科醫院
醫學博士 諸橋鐵彌
平町新川町廿七(電話四六四)

旭硝子株式會社製品 板ガラス
松崎硝子製作所
平町新川町(電話一四二番)

外科 專門 線光 X
上田外科醫院
平町南町 電話一二九番

延人員二十五万

匡救事業に出働した人々

平土木監督所管内の七年度匡救事業使役人夫の調査に依ると町村工事には男一萬八十八人、女千八百六十七人、計一萬一千九百五十五人、縣工事は男千六百六十六人、女二百五十八人、計千二百二十四人で總計一萬三千二百九十九人に達するが是の延人員は町村工事廿一萬四千五百七十八人、縣工事三萬六千六百四十四人合計廿五萬二千二百二十二人とあると

平窪果樹荷造 石城郡平窪村果樹組合では来る廿日午後一時より共同作業場に於いて果樹類荷造の講習會を催すと

山田信用創立 石城郡山田村では信用組合設立運動が有志間に猛烈となり過般來全村戸別毎に勧誘せる結果六百餘の加入希望者あり廿日創立委員會を開くと

負けられぬ此一戦

明日磐陽野球の決勝

既報磐陽野球大會第二回戦は明午前九時より高月(磐中)對入山が入山球場、鐵道對古河は磐中球場に於て夫々行はれ決勝戦は午後二時より磐中球場で舉行されるが高月軍は前年の覇者であり入山軍は昨年の決勝戦で高月軍に五對六のスコアに敗れて居る關係上今年は是が非でも勝たなければならぬ戦ひ、古河鐵道兩軍また劣らず意氣物凄く榮冠を目指して奮闘し白熱的大接戦を演ずるであらうと一般のファンから期待をかけられてゐる、因に各チームのメンバーは左の如くなる

- 月)中浦坂野久戸部野金成
- (高)田杉石萩金小阿小金成
- (山)面土本木妻井木間橋
- (入)上金坂鈴朝國高佐高
- (鐵)弘藤崎武山務井木利
- (鐵)藤 藤 藤 藤 藤 藤
- (鐵)佐齊川橋船佐國鈴佐
- (河)田邊平瀧田槻原坂橋
- (古)石渡大大角大菅下高

郡下壯丁

學力調査

既報石城郡下壯丁の學力調査は来る八月十八日より九月一日迄平第一小學校に於て執行されるが委員として平第一會我直治、第二津

達造、第三赤津千里の各小學校長及び首席訓導が任命されたので近日打合せを行ふと

鯛が鯉に追はる

突然不漁の原因

石城郡豊間村沖合の鯛漁は本月上旬迄順調な漁獲を見漁夫を喜ばして居たが數日前より突然不漁に陥つたので原因を調査した處最近同地海洋の潮流は水温が非常に高まり十八九度に達し鯉群迴遊期に入つた結果鯛群は北上したのであると

信仰問題

講演會

日本基督で

平町南町裏日本基督教會にては、来る十九日午後八時(時間勵行)から信仰問題講演會を開き求道者の心靈指導を圖るが講師は東北學院神學部教授田口恭輔氏である

世界館對遞友

世界館對遞友の野球試合は昨日午後四時より第三小學校グラウンドに於て行つたが九A對三のスコアにて世界館大勝した

磐女考査試験 磐城高等女學校にては来る二十三日より第二學期考査試験を開始すると

磐灰の慰安會

石城郡内郷村磐城炭礦では従業員慰安の爲め十七、十八の兩日淺野記念會館に於いて發聲映畫會を催すと

平町人事

- △田町七三 當時神奈川縣川崎市渡田二六九四 綿引功氏次女れい子
- △南町三二 當時樺太豊原町東二ノ一 高橋辰次郎(五四)

選舉戰...

初陣物語 (九)

川崎 文治

◇何しろ開票間際迄は當落の岐路に迷つて居た事であるから、當選御禮の自動車も、張紙も、立看板も、他よりは後手に廻つて、一番遅れた。翌朝は寢込みを襲つて祝ひ客が殺到して來る、百六十七票とは素晴らしい取つたもんだネ」といふ「イヤ取つた積りは無いんで、獨りてに這入つたんで」と答ふるより外

はなかつた。◇全く當選第二位などとは夢にも考へなかつた、失意の境から一夜にして浮び上つた事務所内は歡談嬉語に埋つて居る、僕の感情の總べては、此の意外な結果の「驚愕」にノックアウトされて終つた、だから未だ喜びを感じる程の餘裕を生じない。

◇「他の當選者は夫々お禮廻りに歩いて居るゾ」と注意されて、急に名刺を刷る事になつた、此時「驚愕」に埋まつた瘋癲病的な僕の頭の中から、噴出する泉の様に、眞ッ先に飛び出したは「有難い！」の一念である、「町會議員」と初めて付ける僕の名刺の肩書の「清く尊き得票百六十七、當選(第二位)御禮」は此の「有難い！」の感激に燃え出た文字である。

◇百六十七票こそ、心と心、力と力の結晶である、此の清く尊い心の團結と力の補助とが、僕をして町議壇上の初舞臺に起したためたのである。燈明ゆらぐ神棚には、役場からの當選告知書が献げられた、責任は重い、而し満身の力を振りしぼつて健闘を誓ふ!

耳鼻咽喉科専門

大和田醫院

平町南町 電話一〇七

全外科 醫學博士 渡部 義夫
小兒科 女 醫 渡部 きい子
内科 渡部 外科
平町田町大通り(電話二七七番)
入院應需

外花柳科 專門
木村外科醫院
自炊入院の便あり
平町五丁目橋際 電話三〇九

魚の 豆を 食せよ

魚の食せよ 電話三三三番

娘、誤つて

睡眠剤を服用

手當を受けたが重態

石城郡内郷村字白水居住石田一次女文字(三)は昨十六日午後二時頃兄政吉が不眠症治療の爲め使用して居たカルモチンを誤つて多量に嚙下昏睡状態に陥つたのを家人に発見され直に炭酸病院で應急の手當を受けたが可なりの重態である

平第一も

父兄懇話

併て成績品展

平第一小學校では来る十九日より五日間父兄母姉懇話會を開き講堂には全校兒童の成績品展覽會を催すと

俸給を割いて

留守宅に仕送り

模範海軍々人表彰

石城郡小名濱町出身驅逐艦曉乗組一等主計兵伊藤清次郎君は昭和六年横須賀に入團以來毎月俸給の大半を留守宅に送り一家の計を支へて居り成績も良いので十一日付を以つて曉艦長高橋一松大佐より表彰された

汪洋畫伯

謝恩の畫會

鈴木汪洋畫伯の「歸朝謝恩畫會」を平町に開く、同氏は双葉浪江の出身で永らく平町に居住した事あり中村不折氏の門下屈指としてその天才的妙技は洋畫、日本畫共に行く處可ならざるなく三ヶ年間に亘る巴里アカデミーゾリアンの研究は一層氏の描畫に輝きを増した

平商圖書室

全集類購入

平商業學校圖書室にては文藝部の手に依り今年尾崎紅葉、夏目漱石、田山花袋、高山樗牛、國木田獨步、徳富蘆花、島崎藤村の各全集物及び偉人の傳記其他二十餘冊を新たに購入し一層内容を充實すると

疑獄辯論

被告と打合

既報小名濱築港疑獄事件の續行辯論公判は来る二十日午前九時より平支部に於て開廷されるので中心人物たる被告榑木篤夫の辯護人武田、東京小林、林の三氏は本日平刑務所を訪れ榑木と種々打合せするところがあつた

平第二の參觀

本日平第二小學校父兄懇話會は參觀者百餘名であつた

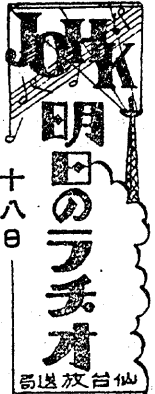
校庭の一隅に美觀

平商に學校園出來上る

既報平商業學校では過般來開校二十週年記念事業として職員室の前に學校園を作る爲め駒場教諭係りの下に工事中であつたが愈々此の程出來上り築山、花園等を設けて池には金魚を放ち頗る美觀を呈し職員始め生徒の目を樂しませて居る

喜多流白土會

喜多流白土會にては本日午後六



今晚も明日も北東の風晴曇半す

今晚の部

- 後六、〇〇 子供の時間
- お翠「六段調」 箏富田初子外
- 後六、二五 ことばの講座
- 「讀本朗讀」解説 神保格中村茂
- 後七、三〇 講演「學術研究と産業並生活との關係」東北帝國大學工學部長工學博士土山平一
- 後八、〇〇 琵琶「臺灣入」田中旭嶺
- 後八、二〇 マンドリン合奏 アルモニアマンドリンオーケストラ 指揮澤口忠左衛門
- 後八、五〇 浪花節「近世遊俠傳」第三席廣澤虎造
- 後九、三〇 時報 ニュース 氣象通報 番組豫告

明日の部

- 前九、一〇 榮養料理師立「辨當鑑入り落の信田巻」榮養研究所
- 前九、三〇 子供の時間
- 吹奏樂「行進曲槍騎兵」仙臺少年團健兒音樂隊 指揮齊藤重太郎
- 前一〇、〇〇 宗教講話「佛敎の新しい見方」特に五敎章を中心として」東北帝國大學敎授文學博士鈴木宗忠
- 前一〇、三〇 講演「町村と放送」木村匡
- 前一一、〇〇 國基講座
- 第四課 瀬越憲作
- 後一、五〇 瀟湘より
- 後一、一〇 野球試合實況
- 仙臺放送局開局五周年記念T.O.A.K.對仙臺野球試合狀況—仙臺八木山グラ

- ウンドより中繼
- 後一、二〇 ビアノ獨奏「現代音樂鳥瞰 第二回ドイッ」伊藤義雄
- 後二、〇〇 説教節
- 後三、〇〇 舞臺劇
- 後三、三〇 長唄「菖蒲浴衣」唄松永和兵衛外
- 後六、〇〇 子供の時間
- お話「最近五ヶ年の出來事」一力次郎
- 後六、二五 講演「俳人松窓乙二の奥州行脚」小倉博
- 後七、三〇 民謡「さんざ時雨」唄吉木桃園
- 後八、〇〇 三曲 菊地佐喜久外
- 後八、五〇 浪花節「近世遊俠傳和泉屋次郎吉」春日亭清吉

自治功勞章

豊間村で三氏に

石城郡豊間村にては在職十五年以上に及んだ元村長鈴木友治、鈴木留吉の兩氏及び前村議馬目常吉の三氏に自治功勞章を贈ると

裁判所だより

既報實父の郵便貯金及び實印債權證書を盗み郵便局を騙し登記所を胡摩化した石城郡高久村大字下高久字前の内百二十七番地前科三犯農鈴木房吉(三)に對する私文書偽造行使、公正證書原本不實記載行使事件の公判は来る二十一日午前九時より平區裁判所に於て中島判事係り三堀檢事立會山野邊辯護士列席の下に開廷する

回人を求める方

- △女中 四十才 高卒 月五圓(平町某)
- △製本兼印刷工 十九才 尋卒 給料面談(平町某)
- △農夫 三十才 月十三圓 位 外面談(豊間村某)
- △靴工見習 十六才 尋卒 仕着小遣(平町某)
- △回職を求める方
- △事務員 二十七才 中央大學卒 給料面談(平町某)

一冊の代金

御希望通りな

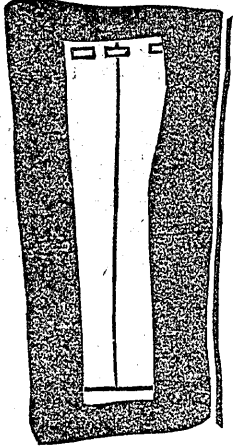
五冊の雑誌

自由に讀める

川崎巡

回文庫 電六三〇番 (申込次第規則書進呈)

白ツボン



夏々 爽快... 颯爽... 白ツボンは容姿をシークに活動的に

- グラニット.....1.20
- 白セ.....3.00
- 上等白ギヤ.....4.00
- 白綿ギヤ......95

ふかや洋服店

平三 電203

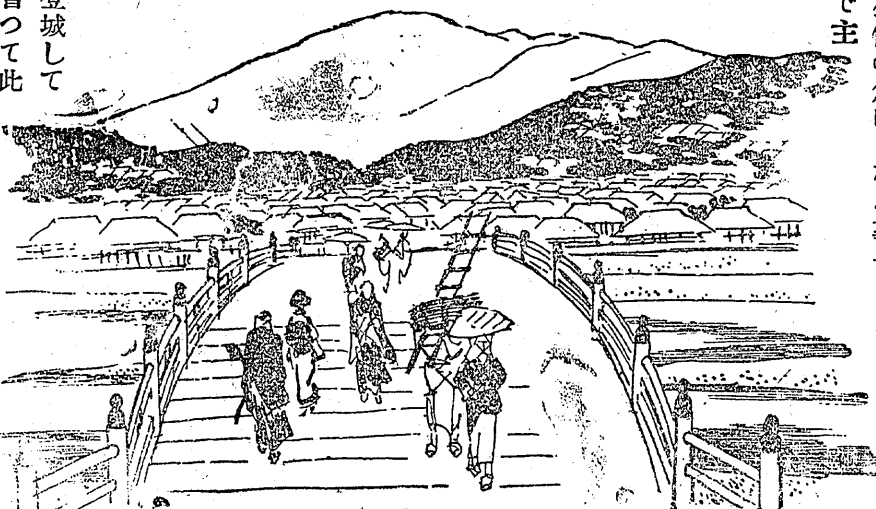
幕末剣士

【禁轉載上演及映畫】

悟道軒圓玉演
近藤紫雲畫
第三百六十七席 物外と近藤勇

新徴組の成立
近藤勝太は名を勇と改めて新徴組に加盟した。此時土方歳三も近藤と共に新徴組に入りましたが、さて新徴組の成立についてはお話しした事があります。文久の初年のことであつたが松平主税介といふ門地の高い旗本がありました。これは駿河大納言忠長……この忠長は二代將軍秀忠公の次男で駿河に居られた。後に上州高崎で自殺した。世を去りましたが、此の忠長の長子で長七郎の血統が松平主税介でありました。極つた領地はなく家計一切は徳川家よりのまかなひを受けてゐる。此の主税介が講武所に出て剣道の教授をして居つた、講武所は幕府で設けて武藝を教へる道場。こゝに出羽庄内の人で清川八郎が居りましたが此の清川は大策士でした、それが松平主税介を説いて浪士の糾合を計畫した、何でこんな事をしたと云ふに其當時浪士が江戸に集まり幕府に外國のことに關して種々建白する、建白して居るうちは宜かつたが、浪士の一手にて外國人を打拂ふなど

分けをして腕の出来る、物の役に立つべき浪人を集めた、さういふ譯で近藤勇も土方歳三もこれへ加盟した。此の當時は二人とも平士で伍長にもなれない、新見錦といふ者の部下に屬してゐた、しかし浪人ばかりでは人数が足りない、それ故博徒なども此の中に加へることにして頭数を揃へた、總勢二百三四十人、ところが甚だこの新徴組の風儀がよくない、さうでせう博奕打などが中に入つてゐ



騒ぎ立つた、これには幕府が頗る困つた、其の浪士どもを集めて幕府のために働かせたきものと恚ういふ意志で清川が主税介を説いたそれは公儀の爲にもなる事とそこで主

御上洛なさるにつぎ京都市中警衛といふわけで新徴組といふ名儀で新徴組がかの地に參り禁裡守護職の會津肥後守の手について市中を警衛した、そこへ家茂公もお出になる、するとこの新徴組が江戸へ呼ぶ返される事になつた、それはどういふ理由であつてかと申すに相州の生麥で島津藩士が英國人を斬つた、これがために殊に依ると英國を相手に戦ひをする事にもなるであらう、依つて戻れ、との沙汰是で新徴組が江戸へ歸る、此の時に京都に残つた者は芹澤鴨、近藤勇、土方歳三、長倉新八、山南敬介等十三人、これは今迄通り會津侯の手に付いて市中を警衛する、其の宿舎に壬生村に設けた、これは先達で物外和尚のお話をした時に宿舎のある所と申して置いたがこの残つた十三人が種々協議の上こゝに組の名を新撰組といたした、さうでせう新徴組の大部分は江戸へ歸つたのですから、隊の名を改めそれより腕の強い者を集めたが、凡そ百八十有餘人これが京都に踏み止まつて大いに活動した、それまでは京都に題る攘夷論を唱へる浪士が少しも幕府に味方をする様な者がある、これを暗殺した、イヤ何うも亂暴狼藉で、新撰組がドシ／＼斬つた、それは攘夷を口實にして幕府をいぢめる其の卑劣なるを憎みしためであります。

税介は登城して老中に會つて此の事を申し立てた幕府でも浪人の始末に困つて居た處ですから、さうなれば結構、と此の説を採用した、主税介は早速此の事を清川八郎に告げた。こゝで清川が同志の者と手

る、それで清川八郎に松平主税介は取締を辭職した、其の後で此の取締になつたは旗本の鶴殿鳩翁を頭に山岡鐵太郎、松岡萬など云ふ人が取締になりました。それより十四代將軍家茂公が

三井タシク

目丁二町平 番五八六話電

美味！
芳醇！

たひら正宗

山崎合名會社
電話一〇番

市原醫院
平町田町
電話一四番

御贈答に
記念品に
諸景品に
!!!!!!!

漆器を!!!

専門の



共は誠實勉強
親切第一
在庫豊富

是非御用命を
ドコヨリモ、ヨイシナラ、ドコヨリモ、ヤスクウ
ル、ヌリモノミセ
平町三丁目北裏(元郵便局裏通り)

各産漆器
専門卸小賣

漆器店

店員募集 三十四才位 小 外交員

男女安全豫防藥

新發賣 志のぶ錠

しのお錠は花柳病の豫防藥たるのみならず○○○○の外コシケ、子宮、内膜炎、陰加答兒並に婦人○部の癢痒等の治療の目的に用ひられる事でも即ち○○○の豫防と治療の二重奏をなします

專賣所 阿康藥舖
平古鍛冶町(電話四四番)

妊娠を望む方は使用すべからず

中村齒科醫院

平町鍛冶町七

外科

X光線科
性病科
外科

入院隨意

平町田町

安齊外科醫院

電話四七五番